一般社団法人中部商工振興会 2026 夏花火（サプライズ花火）をご覧になる皆様へ

― 安全に花火を楽しんでいただくためのお願い ―
このたびは、私たちのサプライズ花火を楽しみにしていただき、本当にありがとうございます。
「少しでも多くの皆様に花火を見ていただきたい」
私たち主催者も、その気持ちは十分に持っています。
しかし、今回の花火は「サプライズ花火」という性質上、事前に多くの方へ開催場所や時間をお知らせすることができませんでした。
そのため、安全な花火の打ち上げと皆様の安全を最優先に、当日は堤防へ上がってご覧いただくことはできません。
また、周辺道路や堤防付近に人が集中しますと、
・緊急車両や関係車両の通行の妨げになる
・周辺住民の皆様や通行される方へのご迷惑となる
・人の滞留による事故や転倒などにつながる
・万が一の際に避難や救護が困難になる
など、安全面で大きな問題が生じる可能性があります。

皆様にお願いがあります。

花火をご覧になる際は、堤防へ上がったり、道路をふさいだり、危険な場所に立ち止まったりせず、周囲の方々の通行を妨げない安全な場所からご覧ください。
「せっかく花火を見に来たのだから、近くで見たい」というお気持ちは、私たちも十分に理解しています。
だからこそ、今回の花火を事故なく、皆様に笑顔で楽しんでいただくためには、主催者だけではなく、見に来てくださる皆様一人ひとりのご理解とご協力が必要です。
どうか、交通の妨げにならないこと、周辺の方々にご迷惑をかけないこと、そして何よりもご自身と周りの方の安全を第一に考えていただきますようお願いいたします。
皆様のご理解とご協力があってこそ、このサプライズ花火を無事に打ち上げることができます。
「見たい」という気持ちを、ぜひ「安全に見る」という行動につなげてください。
皆様と一緒に、安心して楽しめる花火にしたいと思っています。
ご理解・ご協力のほど、心よりお願い申し上げます。

一般社団法人 中部商工振興会 2026 夏花火実行委員会一同



アンケートにご協力下さい！

安全確保の限界や運営費の拡大などの理由で羽島市側からの申し入れで2022年1月28日に正式に廃止が決定した濃尾大花火ですが、皆さんはどのように考えられますか？
「復活させてほしい」「必要ない」の2択からお選び下さい。
「復活させてほしい」が一定数を超えましたら、市民の意見として、
一般社団法人中部商工振興会が羽島市へ要望書を提出いたします。
※このフォームは令和8年12月31日23時59分に締切いたします。

※当団体に誰がアンケートに回答したのかは分かりません。

一般社団法人中部商工振興会代表理事ご挨拶

このたびのサプライズ花火開催にあたり、ご支援・ご協力をいただきました皆さまに、心より感謝申し上げます。
今回、花火を打ち上げることを決めたのは、長年地域に愛されてきた「濃尾大花火」を、このまま過去のものにしたくないという思いがあったからです。
昨年、当会顧問である牧が企画、実施したことで、羽島の夜空に花火が上がり、多くの皆さまの笑顔や歓声を目にしたとき、改めて感じました。
「やっぱり、濃尾大花火は、このまちに必要だ」と。
濃尾大花火は、単なるイベントではなく、世代を超えて地域の人々をつなぐ、羽島の大切な財産だと思っています。
今回の花火を、私たち中部商工振興会だけで終わらせるつもりはありません。
昨年に引き続き、この一夜をきっかけに、羽島市行政をはじめ、地域の皆さまとともに、来年度の濃尾大花火復活に向けて、具体的に動き出していただきたいと強く願っています。
今回の花火がゴールではなく、復活への第一歩となることを願っています。
来年、再び羽島の夜空に濃尾大花火が咲くことを、心から願っております。
本当にありがとうございます。

一般社団法人中部商工振興会
代表理事　牧　潤平